



2月 うさぎぐみだよ

2022年2月1日発行
社会福祉法人 尚徳福祉会
保育園与那原ベアーズⅡ

【今月のわらい】

◎簡単な身の回りのことを自分でしようとしてできた喜びを味わえるようにする。

→安心できる関係の中で、身の回りのことを意欲的にやってみようという気持ちで過ごせるようにする。

◎友だちと関わり合いながら一緒に遊ぶことを楽しむ。

→保育者や友だちと遊びながら、簡単な言葉のやりとりを楽しむ。

子ども達の様子

うさぎ組には、ダンボールで作った家や、色々な色の画用紙を貼った仕切りがあります。子どもたちは、保育者と一緒に段ボール玩具でできた空間の中に入り遊びを楽しむ姿が見られ、保育者が「パパ誰にする？ママ誰する？」と聞くと、子ども達は、「〇〇はパパがいい、〇〇はママがいい」と友だちを誘ってままごと遊びを楽しんでいます。段ボールで作ったお家に「トントン入れて」と言ってみたり、玩具の貸し借りの中で「いいよ」「まってね」や買い物ごっこでは保育者が「いってらっしゃい、何屋さんに行くの？」と聞くと「お菓子屋さん」と返事して友だちや保育者とのやりとりを楽しんでいます。

鬼のパンツだよ

たんぼぼの花み～つけた

すべり台で
おやすみ☆

ボール遊び楽しいな

おにはそとー、ふくはうち

おいしいな



「おにさんがきたよ」

うさぎ組の部屋の中に赤鬼が登場！子どもたちは、鬼の大きな口の中に入って遊んだり、「おにはそと、ふくはうち」と言いながら段ボール鬼の口の中にボールを投げたりして豆まきごっこを楽しんでいます。一年間元気に過ごせるようにおうちでも豆まきを楽しんでみてくださいね。

